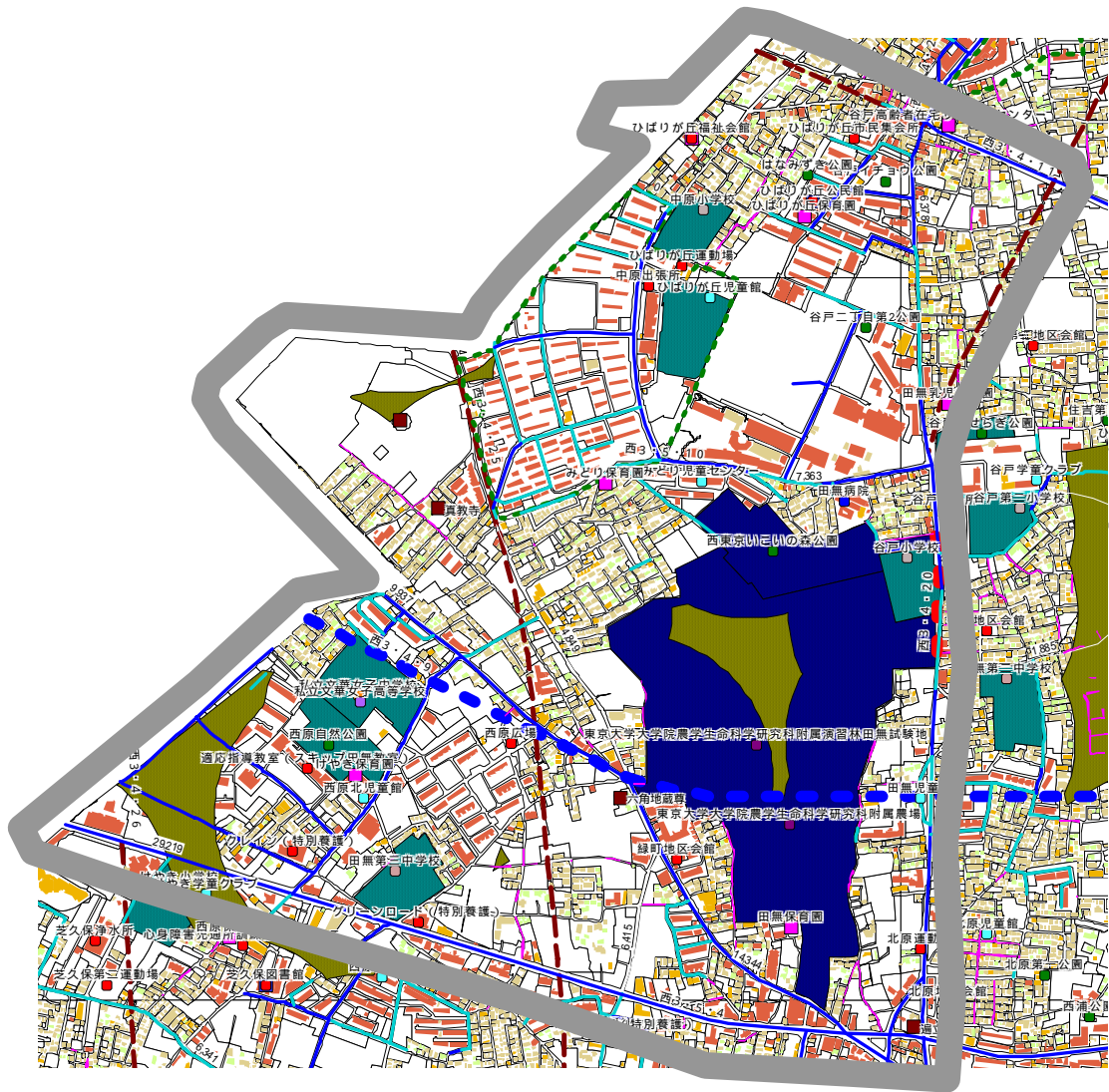


広域地区 5

位置図	指標	5-1	5-2	5-3	5-4	合計
	面積	25.7ha	124.8ha	40.7ha	37.6ha	157.3ha
	人口 (H18)	3045人	17033人	4481人	2673人	27232人
	人口 密度	118.7/ha	136.5人 /ha	110.2/ha	71.1人 /ha	119.1人 /ha
	高齢者 人口	410人	2618人	1034人	432人	4495人
	道路 延長	2190㎡	10142㎡	4538㎡	3194㎡	20063㎡
	道路密度 (m/人)	0.7m/人	0.6/人	1m/人	1.2m/人	0.7m/人
	道路密度 (面積)	5.2%	5.1%	7.6%	4.2%	5.4%
	道路密度 (延長)	8.5km/k㎡	8.1km/k㎡	11.2km/k㎡	8.5km/k㎡	8.8km/k㎡
	最大整備 必要本数	1	4	2	1	8
	最小整備 必要本数	1	2	1	1	5

課題

人口等	人口密度は119.1人/haと市内平均(118人/ha)に比べやや高い。
道路密度等	道路密度(面積)は5.4%と市内平均(7.8%)に比べ低い。
建物構造	地域西側の西原三、四丁目の住宅団地に耐火構造の建築物が連担している。
文化財	特になし
避難場所	東大農学部附属演習林田無試験地、西原自然公園、田無三中等、他の地域に比べ避難場所に指定されている箇所が集中しているため、避難ルート確保が必要である。
公共交通空白地域	地域南西端の西原四丁目地内に公共交通空白地域が存在する。
都市計画道路整備状況	地域内を東西に貫通する都市計画道路の整備が完了していない。
狭隘道路	東大農学部附属演習林田無試験地周辺に狭隘道路がみられる。避難所アクセスとしても利用が想定され、改善が必要である。
歩道設置状況	ひばりが丘駅南口や西原四丁目等の団地内には歩道整備済みの路線が多いが、その他の地区では整備が遅れている。
関連計画での位置づけ	ひばりが丘団地建築事業などを中心に、ほぼ全域に渡って関連計画で整備が位置づけられている路線が分布している。



0 0.1 0.2
キロメートル

N
4

